

## 第40回 鹿角市社会福祉大会開催要項

1. 趣 旨  
近年、少子高齢化の進行や人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、社会や家族の在り方は大きく変化しています。社会的孤立や生活困窮、子どもの貧困、児童虐待の増加など地域住民が直面する生活課題がさらに複雑・多様化する中で、住民誰もが主体的に地域づくりに参加し、共に支え合い、助け合うことで安心して暮らすことができる「地域共生社会」の実現を目指し、様々な地域生活課題の解決に向け新たなコミュニティづくりがますます重要になります。  
こうした中、コロナ禍で途絶えたつながりの再構築と、生きづらさ、孤立、孤独を抱える人々に寄り添い、住民ひとり一人が、自分を大切にし、お互いに認め合い、支え合うことのできる地域を目指し「ともに支え合う福祉のまちづくり」の実現に向け、さまざま地域課題の解決に向けた更なる取り組みを推進していく必要があります。  
本大会は、多くの市民が、地域福祉活動への理解を深め参画する機会とするとともに、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された方々に感謝の意を表し、本市における福祉活動の更なる普及と社会福祉の更なる充実に向けた一層の発展に資することを目的として開催いたします。
2. テーマ 「ともに支え合う福祉のまちづくりをめざして」
3. 期 日 令和5年11月18日（土） 13:00～16:00
4. 会 場 鹿角市文化の杜交流館 コモッセ 文化ホール  
鹿角市花輪字八正寺13番地 TEL0186（30）1504
5. 主 催 社会福祉法人鹿角市社会福祉協議会
6. 共 催 鹿角市民生児童委員協議会
7. 後 援 鹿角市
8. 協 賛 教育庁北教育事務所鹿角出張所、鹿角市教育委員会、鹿角市老人クラブ連合会、鹿角市身体障がい者協会、鹿角市遺族連合会、鹿角市郡医師会、鹿角市郡歯科医師会、鹿角薬剤師会、鹿角地区保護司会、鹿角地区更生保護女性の会、鹿角市校長会、鹿角市ボランティア連絡協議会、鹿角地域振興局福祉環境部、花輪ふくし会、八幡平愛慈会、愛生会、翠峰会、寿光会、鹿角青年会議所、鹿角手をつなぐ親の会、かづの商工会、かづの農業協同組合、花輪ロータリークラブ、十和田秋田ロータリークラブ、県立花輪高校、県立十和田高校、秋田魁新報社鹿角支局、北鹿新聞社、米代新報社、鹿角コミュニティFM  
(順不同)

9. 日 程 12:00 13:00 14:10 14:25 16:00

受 付	式 表 典 彰	実 践 発 表	記 念 講 演	閉 会
--------	------------	------------------	------------------	--------

## 10. 内 容

### 【式典・表彰】

- (1) 開 会
- (2) 市 民 歌 斉 唱
- (3) 大 会 会 長 あ い さ つ
- (4) 鹿 角 市 長 表 彰
- (5) 鹿 角 市 社 会 福 祉 協 議 会 会 長 表 彰
- (6) 来 賓 祝 辞
- (7) 大 会 宣 言
- (8) 閉 会

【実践発表】 演 題 『民生児童委員の活動について』

発表者 工 藤 トモ子 氏 (尾去沢地区民生児童委員)

【記念講演】 演 題 『住民が安心できる地域自立生活支援のシステムづくり』  
～住民と行政の協働による新たな地域の支え合い～

講 師 大 橋 謙 策 氏 (公益財団法人テクノエイド協会理事長/日本地域  
福祉研究所理事長/日本社会事業大学名誉教授)

## 11. 大会運営

- (1) 運営委員会を組織し、大会全般の企画、運営並びに処理にあたる。
- (2) 大会役員及び運営委員は、市社会福祉協議会会長 (大会会長) が委嘱する。
- (3) 大会事務局は、鹿角市社会福祉協議会内に置く。

鹿角市花輪字下花輪86番地2 TEL 0186 (23) 2165

FAX 0186 (23) 2850

## 12. その他

- (1) 参加者の利便性を図るため無料シャトルバスを運行する。
- (2) 手話通訳士を配置する。